

招 集 期 日	平成 2 8 年 5 月 2 5 日 ( 水 )		開会の場所	教育委員室
開会の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午後 1 時 3 0 分	開 会 者	教 育 長
	閉会の時刻	午後 2 時 4 5 分	閉 会 者	教 育 長
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
秋 本 文 子 教 育 長	出 席	春 山 教 子 委 員	出 席	
岩本一盛教育長職務代理者	出 席	柿 沼 拓 弥 委 員	出 席	
古 市 明 委 員	出 席			
議 事 参 与 者 及 び 説明のための出席者	佐藤学校教育部長	赤坂生涯学習部長	橋本教育総務課長	栗原学校教育課長
	小島学校給食センター所長	池澤生涯学習課長	山木スポーツ振興課長	
書 記 名	教育総務課総務係 櫻井			
会議事件名	て ん 末			
開 会		5 月定例教育委員会を開会		
日程第1 前回会議録の承認	教育長	<p>教育委員会の会議は原則公開であるが、人事に関する事件、その他の事件について出席委員の3分の2以上の多数で議決した時は、公開しないことができる。今回の日程で非公開案件はないため、すべて公開するとしてよろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>		
	教育長	<p>4 月定例教育委員会及び第 6 回臨時教育委員会の会議録の承認について諮った。</p> <p>異議なしの声あり</p>		
	教育長	<p>前回会議録は、全て承認された旨宣した。</p>		
	教育長	<p>報告事項 1 から 3 について、学校教育課長から説明を求めた。</p>		

会議事件名	て ん 末	
日程第2 報告事項1 臨時代理の報告について（平成28年度羽生市コミュニティスクール推進委員会委員の委嘱又は任命について）	学校教育課長	5月9日に第1回推進委員会を開くため、羽生市教育委員会教育長に対する事務委任規則第3条第1項の規定により、本件について臨時に代理したことを報告する。コミュニティスクール推進委員会を置く学校として川俣小学校を指定することは前回の定例教育委員会で議決いただいた。委員の構成は地域住民、有識者、保護者、学校職員となっている。川俣小学校は、公民館に宿泊し学校に通う行事や、地域と合同の運動会の開催で成功を収めている。
報告事項2 教職員退職者の表彰について	学校教育課長	校長3名をはじめとする定年退職者9名、勸奨退職者2名、一般退職者1名を表彰した。
報告事項3 平成28年度教科書展示会について	学校教育課長	羽生北小学校内の羽生教科書センターにて6月17日から7月4日までの期間で全14回、実施する予定である。教科書センターは教科書及び教科の研究に資するために設置されており、教科書を児童生徒の保護者や市民にも広く公開するためのものである。
報告事項4 平成28年度PTA活動研究委嘱について	教育長	報告事項4から11について、生涯学習課長から説明を求めた。
報告事項5 羽生市立小・中学校PTA会長及び副会長退任者の表彰について	生涯学習課長	この度会長職、副会長職の40名が退任となり、感謝状と役職年数により記念品を授与するものである。記念品は、市内産業の育成やPRも含め、藍染製品のテーブルクロスとコースターのセットとした。

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項6 羽生市子ども会育成会 連絡協議会地区会長退 任者の表彰について</p>	生涯学習課長	<p>羽生市子ども会活動の発展に寄与された功績に対し、感謝状を授与するものである。受賞者は、3名となる。</p>
<p>報告事項7 平成27年度公民館運 営評価結果について</p>	生涯学習課長	<p>評価表②「公民館の設置及び運営に関する基準」の評価（館長評価）の評価項目（2）「地域の家庭教育支援拠点としての機能は発揮できたか」中、観点①「子育て世代への支援ができたか」については、全9館で「よくできている」、「おおむねできている」と評価している。一方、観点②「家庭教育に関する学習機会・学習情報の提供ができたか」については、3館が「まだ改善の必要がある」と評価している。平成27年度分より評価表に新たに特に評価されるべき事項の欄を設けたが、そこには、公民館は高齢者の利用率の高いイメージがある中、子ども向け講座を増やす方針で進めており、新規講座を設けたり、一般の講座も親子での参加を可能としたとの記載もあった。評価項目（5）「地域の実情を踏まえた運営がなされたか」の特に評価されるべき事項欄の中でも、子ども向け講座については、サークルの方を講師に迎え講座を行ったと記載される等、幅広い世代の利用を促すことに取り組む土台ができつつある。職員による評価でも同様に、平成27年度課の目標とした「子どもの公民館への来場を増やす」ことの意識付けは進んできていることが読み取れる。</p> <p>また、評価表④公民館運営審議会評価表では、⑧「子育ての支援として、学習機会の提供や学習情報の提供等に努めていたか」において、「改善を必要とする」という評価は0館である。今後もこの点に関してより積極的に取り組み、「よくできている」という評価を増やすことができるよう努力したい。</p>
<p>報告事項8 平成27年度公民館利 用状況について</p>	生涯学習課長	<p>増減の大きい所について説明する。新郷公民館は、社会教育団体の利用人数が、対前年度比 213.4%となったが、これは、前年度は体育祭等が雨天により中止となったが、平成27年度は中止なく行えたことによる。須影公民館では、前年度は耐震補強工事で一時公民館機能を隣の集会所で行っていたため、その分利用が増</p>

会議事件名	て ん 末	
報告事項9 羽生市公民館の臨時休館について	生涯学習課長	<p>えている。岩瀬公民館は、その他の部分で利用が増加しているが、これはサークルの利用団体が増加しているためである。井泉公民館は、行政機関関係団体の利用人数が対前年比 130%であり、農政課による農地改良会議等の説明会が行われたことによる。手子林公民館において、主催事業が対前年度比 165.7%となったのは、新規事業を9つ増やしたことによる。</p> <p>8月13、14、15日の3日間を臨時休館とする。</p>
報告事項10 平成27年度羽生市産業文化ホール利用状況について	生涯学習課長	<p>平成27年度の利用人数の合計は67,529人、利用料金の合計は16,358,135円となった。前年度に行われた市制施行60周年の記念行事等の影響により対前年度比で利用人数は減っているが、利用料金については増加している。</p>
報告事項11 平成28年度（第6期）子ども大学はにゅうの開催について	生涯学習課長	<p>今回で6期目となり、小学校4年生から6年生を対象として40名を募集する。特に、③「はにゅうの産業と歴史を知ろう」の回は子どもだけでなく保護者にも人気があり、昨年度は手子林の阿部被服に協力いただいたが、今年度は11月5日、東亜酒造を会場として講座を行う。また、①「宇宙から眺める地球はどんなだろう」では、今回初めて羽生第一高校の先生にも協力いただく。</p>
	教育長	<p>報告事項12から14について、スポーツ振興課長から説明を求めた。</p>
報告事項12 第45回羽生市少年野球大会の開催について	スポーツ振興課長	<p>羽生市スポーツ少年団野球部会を主管とし、羽生ライオンズクラブ・羽生市野球連盟の後援により、6月18日、19日の2日間で開催する。会場は中央公園野球場などで、参加対象は市内少年野球チームとする。現在9チームの参加を予定している。</p>

会議事件名	て ん 末	
報告事項13 チャレンジtheスポーツ2016の開催について	スポーツ振興課長	7月2日に、スポーツ推進委員会を中心に開催する。前半は体力測定を行って体力年齢を出し、後半はフロアカーリングやスポーツ吹き矢などのニュースポーツを体験していただく。更に、平成26年度から取り入れた健康チェックとして、体脂肪・血管年齢・足裏健康測定等を実施し、健康とスポーツは一体であり、関係性が深いことをPRしていく。
報告事項14 平成27年度体育施設利用状況について	スポーツ振興課長	羽生市体育館、中央公園、各地区夜間照明については、昨年度と比較してもほぼ同等の利用状況であるが、小中学校体育施設の利用状況は、減少傾向にある学校が多い。この要因は、小中学校7校において夏休みや冬休み期間中に行った施設の改修工事等に伴う利用制限によるものである。これらの数字だけでは各団体の活動状況を確認することはできないが、少子化、核家族化その他社会経済情勢の変化などスポーツを取り巻く環境が以前にも増して変化している。スポーツレクリエーション団体の育成について引き続き努力していきたい。
報告事項15 企画展「埼玉の自然をのぞいてみよう」の開催について	生涯学習部長	図書館長兼郷土資料館長が欠席のため、代わりに説明をする。 7月16日から8月29日までの期間において、市立図書館・郷土資料館展示室で開催する。この企画展は、市立図書館・郷土資料館の開館30周年記念事業の一環として埼玉県立自然の博物館との共催で実施する。展示資料は、埼玉県立自然の博物館が所蔵する資料である。
報告事項16 企画展関連事業 自然観察会「身近な自然をのぞいてみたら……」の開催について	生涯学習部長	企画展「埼玉の自然をのぞいてみよう」の関連事業である。7月30日に羽生水郷公園で開催する。対象は、小学生とその保護者20組とし、講師には、埼玉県立自然の博物館の昆虫専門の学芸員2名の先生にお越しいただく。

会議事件名	て ん 末	
報告事項17 平成28年度教職員人事異動について	教育長	報告事項17について、学校教育課長から説明を求めた。
	学校教育課長	平成28年5月17日付で、手子林小学校の前教務主任の教諭を同校教頭とする辞令が県教育委員会より交付された。先般の不祥事により心配いただいた手子林小学校も徐々に落ち着きを取り戻しつつあることを報告する。
報告事項18 その他	教育長	その他の報告事項を求めた。
	教育総務課長	本日の総合教育会議について報告する。会議資料の「平成28年度羽生市教育委員会グランドデザイン及び教育行政重点施策」は、3月の定例教育委員会で協議いただいた内容と同じものである。3月の定例教育委員会では、総合教育会議を4月開催とする案があったが、スケジュールの都合で本日の開催となった。
		<p>今後は、教育委員会の施策の次年度への円滑な移行を図るため、重点施策等は前年度2月の定例教育委員会にて協議後、総合教育会議を3月に開催し、協議結果を諮れるよう企画課と調整する。</p>
	教育長	報告事項に関して質問・意見を求めた。
	古市委員	コミュニティスクール推進委員会について、年間の開催日数やタイムスケジュールはどのようになっているか。
	学校教育課長	5月9日に開催された第1回を含めて年間で3回開催する予定。委員となっている校長等にも確認中であるが、自主的に集まる機会を増やし、大きな行事計画や学校経営に関することなどを話し合い、次年度に繋げていく。5回以上開くという話も聞いているところである。

会議事件名	て ん 末	
	古市委員	<p>教育委員会としても、活動を見守ることが必要であると思う。その都度情報を提供してもらいたい。</p>
	柿沼委員	<p>平成 28 年度 P T A 活動研究委嘱について、研究奨励費 8 万円が交付されるとのことである。私が P T A 会長を務めた時に発表を行ったが、使った経費が印刷代位だった。奨励費は経費の実費に対するものとは違うと思うが、使途の実態を把握し、予算の見直しも含めて考えた方がいいのではないかと。</p>
	生涯学習課長	<p>研究奨励費は、各校の報告によると P T A 活動のプラスになるよう講師を呼んだり、研究費で使用していることが過去に見受けられる。実際の費用対効果も含め、検討の材料としたい。</p>
	春山委員	<p>公民館運営評価結果については、昨年度も公民館での家庭教育、子育て世代を対象にした活動が中々浸透しないという意見があった。私も公民館を周り、子育て世代が行きたがらない、魅力が無い部分や、小さい子ども連れの親が来た時に、構造上危険な点があると感じている。羽生市では、子育て世代向けの公的な場所が少ないが、公民館に子連れで来た時に安全に使えるよう少しでも改善されたら良いと思う。</p>
	生涯学習課長	<p>最近ロビーに本棚を設置しており、子どもが夏休みや夕方、本を読んでいることがここ 1 年で増えてきている。今まで 2 階の会議室兼図書室で行っていた講座を 1 階でできるよう配慮したが、まだ改善の余地があると思う。子育てサークルは和室を利用することが多いため、1 階の講堂や和室等の改善等について利用者の目線に立って考えていきたい。</p>
	古市委員	<p>公民館に児童館の機能をプラスすることはできないか。当市には児童館が無く、市政報告会で市長へ児童館の建設要望があり、公民館や市民プラザを充当することを検討しようかという話もあったかと思う。児童館というと、本格的な児童館は 18 歳までであったり、対外的な活動があったり非常に広範なものであるが、各公民館に児童館としての機能を少しでも拡充できればと思う。</p>

会議事件名	て ん 末	
	生涯学習課長	ロビーに児童が入り易い環境整備や、夏休みの親子講座の増設などで公民館の利用を高める試みを行っている。開放することが大事であり、そのような意味ではグラウンド等併設館での子どもの利用率は向上しているが、もう一歩先に進んで、児童館の機能というところまでは達していない。他市町村の公民館を研究しながら進めていきたい。
	春山委員	総合教育会議の資料について説明があったが、これは教育委員会としての資料であるか。総合教育会議の資料は別に示されるのか。
	教育総務課長	3月定例教育委員会で協議いただいた内容を本日の総合教育会議に諮るものである。
	春山委員	市政全体の中での教育の位置付けはどのようなものか。公民館における児童館機能の付加とも通じるところがあるが、他課との連携という部分では、子どもから見ると、学校から帰ったら遊びに行きたい所が、教育委員会の管轄や、子育て支援課の管轄というようなことは関係ない。行政の役割よりも、子どもから見たらどうなのか、今日の総合教育会議でも議論したいと思う。
	教育総務課長	貴重なご意見であると思う。平成28年度は新教育長の初年度であり、今回は平成27年度から継続の資料を用意したが、本日の総合教育会議の中での意見を反映させ、発展できればと思う。市長と直接協議いただく場で、再度発言をいただければと思う。
	教育長	3月の定例会で協議したものを、今年度の教育委員会の施策として総合教育会議に諮ることになるため、今回あえてこれをその他の報告として提出し、認めていただくという主旨である。総合教育会議で市長も交えてグラウンドデザイン等を更に練って意見をいただき、必要があれば修正するということになる。
	教育総務課長	本年度は、総合教育会議を本日と来年3月の2回開催する予定である。



会議事件名	て ん 末	
	春山委員	3月になると年度を総括することになるか。秋本教育長が学力向上を打ち出したことは、この中に位置づけがあるか。
	学校教育課長	4月に秋本教育長体制となり、3月まで実施してきた「学校力向上重点7(セブン)」について、「学校力」を「学力」と変えた部分が具体的な変更点であるが、今回の資料には掲載されていない部分である。情報提供として後でその資料を用意する。
	岩本委員	あくまでも3月までは旧体制であり、グランドデザイン等は3月に教育委員会で協議した時には(案)のまま次年度に流れ、総合教育会議にて正式なものとするため、年度明け早々に総合教育会議を開催するという位置づけであったと思う。
	学校教育課長	その通りであり、昨年度は総合教育会議が発足し、そこを経ないで平成28年度のグランドデザイン等が確定してしまうのはおかしいという議論であった。
	教育長	「平成28年度羽生市教育委員会グランドデザイン及び教育行政重点施策」は、総合教育会議にて教育委員会の案として諮り、承認後(案)をとることとして再確認させていただく。
	学校教育課長	その他の報告としてもうひとつ、先週土曜日に学力アップ羽生塾が開塾した。現在28名の塾生がおり、初回は25名の出席であったが、NPO法人キャロットの協力により10名の講師を迎え、塾生2人から3人に1人の講師がついて学習を進めた。その風景を見ていて、これを1年間行えば学力が付くと感じた。良いスタートが切れたことを報告する。
	古市委員	私の医院に外国人の子どもの患者が来ているが、就学前の子は幼稚園や保育園にも行っておらず、治療時に説明しようとしても日本語が分からない。数年後に学校へあがってくることになるが、授業を受けることにおいて大変なハンディだと思う。市内にそのような子がいるということを行政が把握するのは難しいと思うが、アンテナを広げ、得た情報をどこで管理して、どこに提供するか。連携して、きめ細かく対処していただければと思う。

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 議案第30号 平成28年度羽生市立 小・中学校学校評議 員の委嘱について</p>	学校教育課長	<p>最近では教育委員会と子育て支援課との連携がより多くなっている。保育園、幼稚園、保育所に通っている子であれば情報は掴める。日本語ができない子については、保護者から要望があれば日本語指導員が対応し、勉強できる場はある。子どもは吸収が早い ため、中学校に行くまでには日本語指導は必要なくなる。委員の言う通り、保育園等に行っていない子は、情報が掴みづらいが、就学前の時点でできるだけ把握できるように心がけ、アンテナを高くしていきたい。</p>
	柿沼委員	<p>子ども大学はにゅうについては、大変素晴らしい事業である。私の娘が参加していた頃は、さいたま水族館でバックヤードツアーが実施された。子どもたちに裏方の仕事を見せる事は非常に良い。沖縄のちゅら海水族館ではバックヤードツアーが1番人気の裏メニューとのことである。今回も、ロータリークラブの会員企業の講座を実施するとのことで、是非、子どもたちや保護者に広められるよう頑張っていたきたい。</p>
	教育長	<p>報告事項については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	教育長	<p>議案第30号について学校教育課長から説明を求めた。</p>
	学校教育課長	<p>評議員の構成は、有識者、PTA役員や保護者、地域住民や地域団体関係者となっている。川俣小学校については、コミュニティスクール推進委員会が設置されているため、学校評議員は置かない。</p>
教育長	<p>議案第30号について意見を求めた。</p> <p>特になし</p>	

会議事件名	て ん 末	
<p>議案第31号 平成28年度羽生市立小・中学校就学支援委員会委員の委嘱について</p> <p>議案第32号 平成28年度羽生市立小・中学校就学支援委員会専門委員の委嘱について</p>	教育長	議案第30号については、よろしいか。
		異議なしの声あり
	教育長	議案第30号については、可決された旨宣した。
	教育長	議案第31号について学校教育課長から説明を求めた。
	学校教育課長	就学支援委員会委員は、子ども一人一人の判定等ではなく、例えば1年生に入学する子どもに対して入学手順の通知や、心配な保護者の相談などの対応、特別支援学校、特別支援学級、通常学級、通級指導室など大きい枠組みでの就学支援についての話し合いを行う。学校、行政関係者や有識者等、15名を委嘱するものである。
	教育長	議案第31号について意見を求めた。
		特になし
	教育長	議案第31号については、よろしいか。
		異議なしの声あり
	教育長	議案第31号については、可決された旨宣した。
	教育長	議案第32号について学校教育課長から説明を求めた。
	学校教育課長	就学支援委員会委員が就学支援の大綱的な部分話し合うことに対し、就学支援委員会専門委員は、具体的に一人一人の児童生徒について特別支援学校や特別支援学級への就学の適否等を専門的に話し合っていくものである。実際には保護者の要望が話し合いの中心となるが、ここで決まった事を保護者に伝える時は細心

会議事件名	て ん 末	
議案第33号 羽生市公民館運営審 議会委員の委嘱につ いて	教育長	の注意、配慮が必要になる。各校の特別支援教育主任等 23 名を委嘱するものである。
	岩本委員	議案第 32 号について意見を求めた。
	岩本委員	担当が変わる際には今まで積み上げてきた継承すべき内容や、経験から得られた様々なことがしっかり引き継がれるように配慮してほしい。もちろん変えるべきことは変えて構わないが、担当が変わり急に方針が変わる等、子ども自身や保護者が混乱したり、適切な方向に判断出ないと困る。良い形が継承されるよう意識しながら続けていけると良いと思う。
	学校教育課長	本当に配慮を要することであるため教育委員会内ではもちろんのこと、各学校にも周知し、この専門委員会の場でもそのような事を話題にしながら漏れのないように、誤解により信頼関係が崩れたりすることのないよう進めていきたい。
	教育長	議案第 32 号については、よろしいか。  異議なしの声あり
	教育長	議案第 32 号については、可決された旨宣した。
教育長	議案第 33 号について生涯学習課長から説明を求めた。	
生涯学習課長	各地区の学校長、自治会長、PTA 役員の交代に伴い委員に欠員が生じたため、新たに委嘱するものである。中央公民館は 3 名、新郷公民館、須影公民館、岩瀬公民館は各 2 名、川俣公民館は 4 名、井泉公民館、手子林公民館、三田ヶ谷公民館は各 2 名、村君公民館は 1 名である。	

会議事件名	て ん 末	
議案第34号 羽生市立同和対策集 会所運営委員会委員 の委嘱について	教育長	議案第33号について意見を求めた。
		特になし
	教育長	議案第33号については、よろしいか。
		異議なしの声あり
	教育長	議案第33号については、可決された旨宣した。
	教育長	議案第34号について生涯学習課長から説明を求めた。
	生涯学習課長	委員に欠員が生じたため、新たに委嘱するものである。須影集会所は3名、桑崎集会所、下岩瀬集会所は各1名、西新田集会所は4名である。
	教育長	議案第34号について意見を求めた。
		特になし
	教育長	議案第34号については、よろしいか。
	異議なしの声あり	
教育長	議案第34号については、可決された旨宣した。	
教育長	議案第35号について生涯学習課長から説明を求めた。	



会議事件名	て ん 末	
議案第37号 羽生市立郷土資料館 運営委員会委員の委 嘱について	教育長	特になし
		議案第36号については、よろしいか。
		異議なしの声あり
	教育長	議案第36号については、可決された旨宣した。 春山委員の入室を許可する。
		春山委員 入室
	教育長	議案第37号について生涯学習部長から説明を求めた。
	生涯学習部長	新たな任期となることに伴い、委員6名を委嘱するものである。 再任が5名、新任が1名となっている。
	教育長	議案第37号について意見を求めた。
		特になし
	教育長	議案第37号については、よろしいか。
	異議なしの声あり	
教育長	議案第37号については、可決された旨宣した。	
教育長	次回教育委員会日程について事務局より説明の旨。	

